

## 足助警察署管内交通事故情勢（令和6年5月末暫定）

## 1 総括表（令和6年5月末暫定）

	足助警察署		県内全体	
	本年	前年比	本年	前年比
人身事故件数(件)	5	±0	9,605	-77
死者数(人)	0	±0	56	-7
重傷者数(人)	1	+1	269	-19
軽傷者数(人)	6	+1	11,115	+5

## 2 足助管内地区別情勢（令和6年5月末暫定）

地区	足助		下山		旭		稲武	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
人身事故件数(件)	5	+1	0	±0	0	±0	0	±0
死者数(人)	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0
重傷者数(人)	1	+1	0	±0	0	±0	0	±0
軽傷者数(人)	6	+2	0	±0	0	±0	0	±0
物損事故(件)	101	+14	50	+2	31	+3	37	+2

## 3 県内の人身交通事故の特徴（令和6年5月末暫定） ↑物損事故が前年より1割増加！！

交通事故死者数が56人（前年対比-7人）前年に対し減少傾向が見られるも、二輪車事故や単路での事故が増加しています。

【県内の死亡事故の特徴】

- 自動二輪車死者（高齢者） 2人（+2人）
  - 交差点内 29件（-11件）
  - 単路 17件（+4件）
- 6月のライト点灯の目安は午後6時



このマークの先には必ず狭路地点がある

## 4 足助警察署管内の人身交通事故の特徴（令和6年5月末暫定）

5月中、自転車とトラックの正面衝突により、自転車の方が重傷を負う人身事故が発生（他追突1件）、物損事故は51件、うち約7割の34件が単独事故でした。

単独事故内訳は、多い順に、ガードレールとの衝突及び駐車場内の事故が共に7件、鹿との衝突、転倒が共に5件でした。

速度超過等により、カーブを曲がり切れず、対向車やガードレールと衝突する二輪車の事故（重大事故への発展大）が後を絶ちません。

速度を落として車間距離を十分に取らしましょう。



## 掲示板

5月に入り、観光目的のドライバーや自転車、バイクのツーリングによる通行が増大し、事故も増加、二輪車が被害者となる重傷事故が発生しております。

当署管内では、例年6月の梅雨入り以降、台風や豪雨の影響で、国道153号等の主要道路が通行止めになることや倒木や土砂崩れが多発します。

皆さんが、スリップ事故や倒木、土砂崩れ等の急な道路状況の変化による事故から身を守るためにも、速度を落として、車間距離を十分に取ら、危険性の高い山道の通過は、絶対にやめましょう。



ペースカー走行のご協力をお願いします。

